

C2「リスクアセスメントの進め方、危険源の同定」講習会

リスクアセスメントの実行手順、リスクの要素、危険源の同定

1. ねらい

本講習会は、機械の設計技術者と品質保証管理者に学んで頂きたい技術を盛り込んだ機械安全の基本講座です。機械ユーザの生産技術の技術者および安全担当の技術者にも有益ですので受講をお薦めします。単独の講座としても受講できます。

機械のリスクアセスメントの進め方は、国際規格ISO 12100に示される手順が世界的な標準として広く採用され、厚生労働省の指針にも示されています。それらを分かり易く解説します。リスクアセスメントでは危険源を見逃してはなりません。危険源を十分に整理して解説します。国際規格は事前に用意した一覧表に基づいて危険源を漏れなく探し出（同定）します。リスクの要素を理解し要素毎の大きさを定めます。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 5月25日(水) 受付:9時15分(接続開始 9時00分)
- 開催場所 オンライン
職場の自席、リモートワーク場所、別室、など
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師, 備考
9:30 ~ 9:40	10		オリエンテーション	
9:40 ~ 10:40	60	1	第1章 リスクアセスメント及びリスク低減のための方法論の概要 (ISO12100、機械の包括的な安全基準に関する指針、リスクアセスメント指針) リスク、安全、リスク要素	
10:40 ~ 10:50	10		休憩	
10:50 ~ 11:30	40	2	第1章 リスクアセスメント及びリスク低減のための方法論の概要(続) (ISO12100、機械の包括的な安全基準に関する指針、リスクアセスメント指針) RA実施時期、他	
11:30 ~ 11:50	20	2	第2章 リスクアセスメントの実施 (1)実施の準備	
11:50 ~ 12:50	60		昼食・休憩	
12:50 ~ 13:10	20	3	第2章 リスクアセスメントの実施 (2)機械の制限の決定	
13:10 ~ 13:50	40	3	第3章 リスクアセスメント、危険源の種類と危険源の同定 (1)危険状態、危険源の種類、原因と結果 (2)危険源の同定	
13:50 ~ 14:00	10		休憩	
14:00 ~ 15:00	60	4	第4章 危険源の同定 (1)危険源の同定方法 (2)同定手順 ・用意する資料 ・手順毎の説明	
15:00 ~ 15:10	10		休憩	
15:10 ~ 16:20	70	5	第4章 危険源の同定 (2)同定手順 ・用意する資料 ・手順毎の説明 (3)危険源の見つけ方(参考)	
16:20 ~ 16:30	10		終了・退室	

本講習会Cコースは、厚生労働省通達「機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム」を完全に満たしています。
*C1,C2,C3,C4,C5の全講座の受講者に受講証明書(出席を証する文書の提出があれば修了証)を発行します。

4. 講師 当会講師

5. 受講お申込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>
会員 16,500円(税込) 一般 22,000円(税込)

お問い合わせ	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email info@sostap.org ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
--------	---